

平成22年度  
みやこ町海外ホームステイ事業  
Singapore 2010  
研修報告書



2010年8月5日~11日

# 目次

## 概 要

団員名簿

1

日程表

3

写真で見る研修の流れ

4～11

団員感想

12～35

そ の 他

編集後記

36

# 団員名簿

---



勝山中学校 2年



犀川中学校 2年



犀川中学校 2年



犀川中学校 2年



犀川中学校 1年



勝山中学校 2年



勝山中学校 2年



豊津中学校 2年



育徳館中学校 3年



豊津中学校 3年



犀川中学校 2年



犀川中学校 2年



勝山中学校 3年



豊津中学校 2年



豊津中学校 3年



育徳館中学校 2年



育徳館中学校 2年



育徳館中学校 2年



犀川中学校 2年



勝山中学校 3年



育徳館中学校 3年



勝山中学校 2年



犀川中学校 2年

## 随行スタッフ

---



みやこ町企画調整課  
**元松 愛文**  
Yoshifumi Motomatsu



みやこ町企画調整課  
**橋本 道雄**  
Michio Hashimoto



西鉄旅行(株)  
**茂 悟史**  
Satoshi Shige



西鉄旅行(株)  
**三浦 瑞穂**  
Mizuho Miura

# 日程表

日次	期日	都市名	予定時刻	交通機関	コース	食事<宿泊>
1	8/5 (木)	みやこ町発 福岡空港着 福岡空港発 シンガポール着	06:00 08:00 10:15 15:25 16:30 19:00	町バス  SQ655  専用車	<ul style="list-style-type: none"> <li>みやこ町役場から町バスで福岡空港へ</li> <li>出国手続き後、シンガポールへ</li> <li>シンガポール到着</li> <li>市内へ移動</li> <li>夕食後、ホテルへ</li> </ul>	昼食：機内  夕食：海鮮中華料理 <ホテル泊>
2	8/6 (金)	シンガポール	08:00   15:00  17:00 17:30	専用車	<ul style="list-style-type: none"> <li>【St. Francis Methodist School にて交流】               <ul style="list-style-type: none"> <li>* 語学研修(英語学習)</li> <li>* ファミリーカーニバル (訪問校の学校行事でお祭り)</li> </ul> </li> <li>シンガポール市内見物</li> <li>ホストファミリーと対面 ホストファミリー宅へ</li> </ul>	朝食：ホテル  昼食：学校  夕食：ホスト宅 <ホームステイ泊>
3	8/7 (土)	シンガポール	終日		<ul style="list-style-type: none"> <li>ホストファミリーと過ごす</li> </ul>	朝食：ホスト宅 昼食：ホスト宅 夕食：ホスト宅 <ホームステイ泊>
4	8/8 (日)	シンガポール	終日		<ul style="list-style-type: none"> <li>ホストファミリーと過ごす</li> </ul>	朝食：ホスト宅 昼食：ホスト宅 夕食：ホスト宅 <ホームステイ泊>
5	8/9 (月)	シンガポール (マレーシア) シンガポール	08:30 09:00 10:00 13:00  16:00 19:30		<ul style="list-style-type: none"> <li>ホストファミリーとお別れ</li> <li>ホテルへ集合</li> <li>マリナーナバレッジとギャラリー視察</li> <li>国境を越えマレーシア・ジョホールバルへ 【モスク・王宮・マレーシア文化村など】</li> <li>ジョホールバル視察後、再びシンガポールへ</li> <li>ホテル着後、夕食</li> </ul>	朝食：ホスト宅  昼食：チキンライス  夕食：ピュッフェ <ホテル泊>
6	8/10 (火)	シンガポール	08:30 10:30 11:30 13:00 18:30 22:00		<ul style="list-style-type: none"> <li>シンガポール市内視察 【マーライオン公園・チャイナタウン】 【アラブストリート・リトルインディア】 【セントーサ島内など】</li> <li>夕食後、免税店でお買い物</li> <li>シンガポールの街の夜景を見ながら空港へ</li> </ul>	朝食：ホテル  昼食：飲茶 夕食：中華風寄せ鍋  <機内泊>
7	8/11 (水)	シンガポール発 福岡空港着  みやこ町	01:00 08:00 10:30	SQ656  町バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>出国手続き後、福岡へ</li> <li>福岡到着、入国手続き、町バスでみやこ町へ</li> <li>着後、みやこ町(サングレートみやこ)で解団式</li> </ul>	朝食：機内

## 写真で見る研修の流れ

《8月5日》



### 出発式!!

待ちに待った本研修の始まりです^^

事前研修では時間ギリギリの事が多い皆も予定時間までに全員集合!

井上町長から激励の言葉を頂き、団員代表の決意表明!

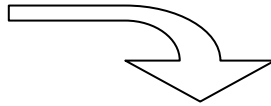
町有バスでみやこ町役場を出発~!



⇒  
空港までの  
バス車中



日本から出国~!



シンガポールへテイクオフ!まさに離陸寸前



早起きして眠たいので~



飛行機で爆睡^^

楽しい楽しい機内食  
洋食・和食2種類  
から選べます



シンガポールのチャンギ空港  
にきました～！



初日の夕食～^^



初日、お疲れ様～。ホテルでゆっくりお休み～^^



《 8月6日 》

現地中学校の【St. Francis Methodist School】に学校訪問！



日本でいえば道德の授業を、実際に現地での生徒が受けるままの体験授業！

?  
?  
?  
?  
?  
?  
?  
?



?  
?  
?  
?  
?  
?  
?  
?

^^; 何言ってるかさっぱりわかりませ〜ん ^^;

建国 45 周年で学校もカーニバル^^ お祭りにも参加させていただきました！



シンガポールまで来て、なぜ卓球？

バザーで美味しいモノ物色中



次の予定までの時間調整で、シンガポール市内見物に出かけました！

市内が一望できる高台です^^



振り返ってみるとビルの群れ^^



こんな変な形のビルが建設中！



スモールサイズのマーライオン発見！

ホストファミリーとご対面！



この後各ホストファミリー宅へ・・・

《8月7日、8日はそれぞれがホストファミリーと過ごしました》

《8月9日》

マリーナバレッジに行きました。

(マリーナバレッジとは！ 水をほとんど隣国マレーシアからの輸入に頼っているシンガポールが、自国で水を確保できるような施設をたくさん作っています！その取り組みをテーマとした、水とダムをテーマにしたテーマパークです。)

三つのビルの屋上に新幹線みたいなモノがくっついていて、カジノもあるそうです。



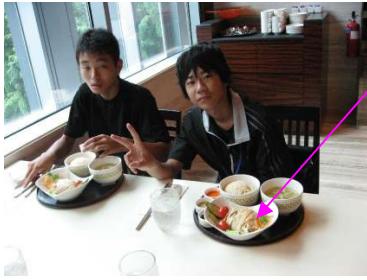
小さく写ってますが世界最大の観覧車です！一つのカーゴに28人も乗れるそうです！



約2名童心に返りすぎ^^;  
水遊びで、びしょびしょ



ダムや堤防等の模型で、水を確保する色々な方法を展示してました。(少~しだけ、真面目^^)



昼食はチキンライス！とは言っても、焼飯系ではなく、  
 パサパサしたタイ米に、茹でた鶏肉と野菜を乗っけて食べるものでし  
 た。

チキンライスを食べ、いざマレーシアへ！バスを降りて、それぞれで国境を越え、  
 マレーシアで再びバスに乗る訳ですが、出入国の手続きが結構大変でしたね^^；



マレーシアで最初に見たのはモスクでした！



モスクの裏庭です。3人の後ろに見える海を挟んだ土地は  
 数時間前までいたシンガポールです！



マレーシアの何人かいる  
 王様の昔の宮殿です。  
 現在は迎賓館みたいな  
 使われ方をしているそうです。

**マレーシア文化村**



マレーシアの伝統舞踊と一緒に踊りました^^



マレーシアの伝統工芸「錫製品」の制作の実演

文化村を後にし、再びシンガポールに戻り、ホテルでバイキングの夕食を済ませ、就寝(したはず^^;) )

## 《8月10日》

いよいよ研修最終日！今日でシンガポールとお別れです。

(実は！9日の夜はシンガポール最後の宿泊で、みんな話に花が咲いたようで、10日の朝食はホテルでバイキングだったのですが、ロビーに集合した団員は、まるでゾンビの集団のようでした^^;)

チャイナタウン・アラブストリート・リトルインディアなどの街並みを見学しました。



シンガポールといえば「マーライオン」！ マーライオン公園にも行ってきました。



なぜかニシキヘビ^^;



続いてセントーサ島へ！島全体がリゾートテーマパークといった感じの所です。  
ユニバーサルスタジオシンガポールも近々オープンするそうです。



モノレールから見た島



島内に水族館もあります



ピンクドルフィンのショー

## 晩御飯を食べて、中心街の免税品店にお買いもの^^

(免税品店はとても大きなデパートで、団員の皆さんは元気よく散ってしまい、残念ながら写真が撮れませんでした。)

## お買いものを終えて、チャンギ空港へ！シンガポールとお別れです。



チャンギ空港のロビーです^^

これから出国手続きでジャック  
さんとは、お別れです。



シンガポールでずっと皆のお世話  
をしてくれた、現地ガイドの  
ジャックさんは大人気^^

## 出国ゲートをくぐり、搭乗口付近で待機しています



↑ 前日から余り寝てない人



この後、深夜0時頃、飛行機に搭乗しました。離陸時は窓越しでシンガポールのきれいな夜景を見ることができました。前日からの睡眠不足で、上空に上がってしまったからは、ほとんどの団員が爆睡。

## 《 8 月 1 1 日 》

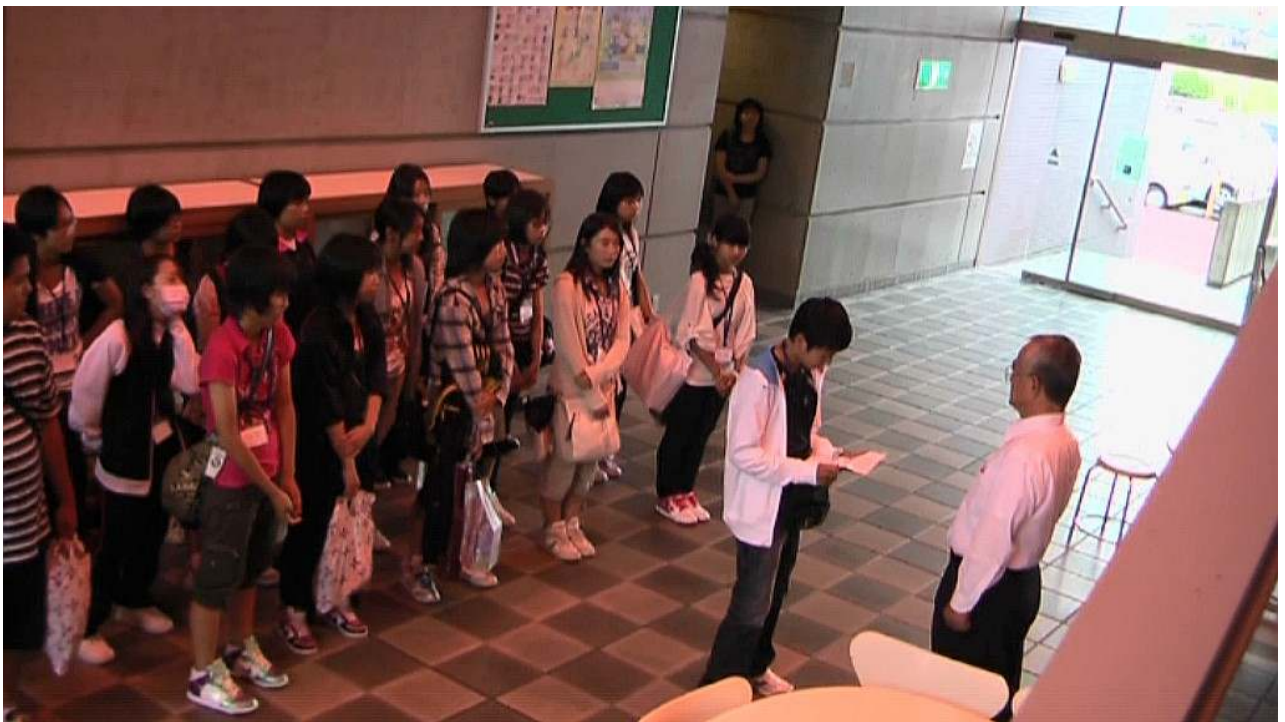
朝、朝食(機内食)を配る動きで皆起床。朝食後は福岡空港に着陸するだけです。



シンガポールを出発するときから台風4号が日本に接近しているという事で予定通りに帰国できるか心配されていましたが、無事福岡上空まで飛んできました。

しかし、さすがに台風が接近している状況で、飛行機の揺れがとてもひどく、空港付近の上空旋回の時も乱高下を繰り返し、機内でも悲鳴が上がっていました。(団員は悲鳴を上げる元気はありませんでした^^)

## 解 団 式



無事にみやこ町まで帰着しました！町長を筆頭に、迎えに来てくれた保護者の見守る中、解団式を行い、団員代表Y君が帰国報告を行いました。

団員23名、職員2名が、無事に本研修を終えることができました。お疲れ様でした！

## 団員の感想

### 『ホームステイで思ったこと』 犀川中学校2年

「木がたくさん植えてある。」

私がシンガポールに来て、初めて思ったことです。

どこを見ても木ばかりでびっくりしました。都会なのにこれだけ木があるのは素晴らしいことだと思います。日本では都会に木がほとんどありません。日本も、シンガポールのように都会に木を植えると、人にも優しいし、環境にも良いと思います。

バスもたくさんありました。バスには、普通のバスと二段バスの2種類がありました。二段バスに乗ってみると、思っていたよりも高くなくてちょっと残念だったけど、楽しかったです。日本にもバスを普及させて、利用客が増えたらエコにつながると思います。

ホストファミリーの人たちは、とても優しい人だったので良かったです。ホストファミリーのお母さんの料理はとても美味しかったです。一つ驚いたことがあります。それは朝ご飯が外食だったことです。私の家では考えられないことだけど、ここでは普通なのかもしれません。

ご飯を食べた後はショッピングです。野菜を買ったり、魚を買ったり、果物を買ったりしました。果物の買った中にドラゴンフルーツがありました。家に帰ってそれを食べさせてくれました。実は灰色で黒い種がたくさんありました。とても美味しかったです。

夜、サファリに連れて行ってくれました。入口の所で演技をしているのがありました。少ししか見えなかったけど、火の着いた棒を投げていました。バスに乗って、動物を見に行きました。フラミンゴを見たときはびっくりしました。片足で体を支えて寝ていました。マレーバクは服を着ているみたいに白黒はっきりしていました。ハイエナやトラ、ライオン等、たくさん見ました。普段見られない動物が見られて、とても楽しかったです。ホストファミリーととても良い思い出ができたと思います。

マレーライオンを見ました。私が思っていたよりも小さくて残念でした。でも堂々としていて格好良く見えました。

日本にはない陸続きの国境線。シンガポールとマレーシアの国境は道路の色で分けられていました。私は国境線という感じはしなかったけど、初めての国境線だったので少し嬉しくなりました。

一週間、色々な経験ができて楽しかったです。また機会があれば行ってみたいと思います。



「感想文」 育徳館中学校2年



私がホームステイさせてもらった所は、お父さん、お母さん、お姉さん、お兄さん、妹さんの5人家族でした。ショッピングやナイトサファリ等に連れて行ってもらいました。私はあまりご飯が自分に合っていなかったのが少し大変でした。良かったなと思うところは、きちんとホストファミリーの皆さんと会話ができたことです。電子辞書等を使って、きちんと話せたのが良かったなと思いました。私はやっぱり日本のお米やおかき等が食べたくてしまうことがホームステイ中にも何度かあったので、ホームマザーに買ってもらったおかきを、日本が恋しくなった時に何度か食べたりもしていました。言葉等の壁はあったけれど、ホストファミリーと少しでも仲良くなれたのが嬉しかったです。特に妹さんは、寝る前に明日のことをたくさん教えてくれたり、話しかけてくれたりしたのが嬉しかったです。

私はこのホームステイを通して、言葉が通じなくても頑張って色んな物を使ったりしてコミュニケーションが取れるようになったかなと思いました。言っていることが分からない時もあったけど、そういう時もとりあえず Yes・No 等簡単な単語を使ってみたりもしました。少しの間だったけれど、親と離れて自立心が育ったかなと思いました。

シンガポールのホームステイで学んだことや経験したことを、これから私たちが大人になってからの社会で活かしていきたいです。世の中にはたくさん日本人ではない人がいるので、英語等言葉の壁を乗り越えて人と接していけたらいいなと思います。あと、これからはもっとたくさんの所に旅行に行くかもしれないですが、行った時にはこの経験を大いに活かしたらいいなとも思いました。ホームステイで色々学べることを学ぶことができ、本当に良かったです。





## 『ホームステイ感想文』 育徳館中学校3年



私の行ったホームステイの家は5人家族でとても優しかったです。ホームステイ宅での一番の思い出はお姉さんとお菓子を作ったことです。日本でいうシュークリームのような物を作ったのです。食べてみると、とても美味しかったので良かったです。また、一番下の子と一緒に魚とりをしました。ママがとても上手くてびっくりしました。難しかったけど楽しかったです。

ホームステイに行っても良かったことは、他の国の文化に触れることができたことです。日本とは違うことが多かったのも、とても面白かったです。

きつかったことは、やっぱり言葉があまり通じないということです。だけど、結構話はできたので良かったです。買い物も、日本とは通貨が違うので難しかったです。また、街は緑が多くてすごく自然が豊かだったので、日本も真似をした方が良くと思いました。

食べ物は美味しいものは美味しかったけど、ホーム宅で食べたマレー系のケーキはまずくて吐いてしまいました。日本のケーキとは全然違ったけど、国が違うから当たり前だと思いました。

私はこのホームステイでたくさんのことを学びました。シンガポールの文化や通貨、食べ物や学校、宗教等たくさん学べました。シンガポールは暑かったけど、学校や建物等は結構涼しかったので良かったです。宗教は色々な宗教があり、その家庭で違うので、少し難しかったです。

まだまだたくさんを学ぶことができました。なので、この経験を色々なところで役に立てたいと思いました。また行く機会があれば、色々な国へ行って色々な文化に触れてみたいなあと思いました。



## 「感想文」

勝山中学校3年



私はホームステイに行って色々学びました。私が行った所は5人家族で、家政婦みたいな人がいました。猫が2匹いました。21歳のお兄さんと20歳のお姉さんと11歳の弟がいました。

まず、最初の日にはマリナバレッジへ行きました。ダムをやつを見たりしました。シンガポールは水を再利用してダムに溜めていました。そこで、上の所に行ったら皆が凧揚げをしていました。いっぱい人がいたのでびっくりしました。それから街に行って、茶色のケーキみたいな物を食べました。まずかったです。マンゴージュースは美味しかったけれど、ケーキがまずくてやばかったです。

それから家に行きました。お兄さんの部屋を3日間使いました。すごくきれいでした。2日目は雨が降っていました。だけど、買い物に行きました。魚売り場みたいな所に行きました。そこで魚を取ったりしました。買い物はデパートみたいな所に行きました。そこで色々見たりしました。ずっとご飯が口に合わなかったから日本のご飯が食べたかったです。マックを食べられて良かったです。それから家に帰ってゴロゴロ過ごしました。夜ご飯はちゃんぽんみたいな物で美味しかったです。それから、ちょっとして皆でテレビを見ました。チャーリーとチョコレート工場です。日本でも同じテレビがあるので良かったです。夜、散歩がてらに公園に行きました。そして遊びました。それから帰って寝ました。居心地が良くなって、ずっと居たかったです。3日目はお姉さんとシュークリームのような物を作りました。めちゃくちゃ美味しかったです。そして、4時から買い物に行きました。楽しかったです。

言葉が通じなかったのがどうなるかと思っていましたが、良かったです。これからはシンガポールで学んだことを活かしていきたいです。将来に役に立てたらいいと思いました。外国は怖いです。

## 『シンガポールに行って』

犀川中学校2年



私は8月5日から8月11日までシンガポールに行ってきました。1日目は飛行機に乗ってシンガポールに到着しました。久しぶりの海外で、これからあるホームステイ等がとても楽しみになってきました。

2日目はシンガポールの学校に行きました。日本の学校とほとんどが違ったので驚きました。その後、ホストファミリーと対面しました。

3日目はホストファミリーとショッピングに行きました。

4日目は皆で動物園に行きました。夜の動物園でとても楽しかったです。

シンガポールの食事は、初めはあまり慣れなかったけど、4日目くらいになると段々慣れてきて美味しく感じることができました。

日本とシンガポールの違いは乗り物です。シンガポールの電車、タクシー、バスはとてもカラフルでおしゃれで綺麗でした。



## 『感想文』

勝山中学校2年



ホストファミリーと対面した時はすごく緊張して不安があったけれど、ものすごく優しくしてくれて、色々な所に連れて行ってってくれて、本当に嬉しかったし、思い出になりました。

対面した後、家に着いてすぐに買い物に行きました。夜ご飯はホストファミリーのお父さんとお母さんの家で食べました。美味しい物もあったけど、苦手な物もありました。

次の日はあゆみちゃんとIさんと会いました。最初はびっくりしたけれど嬉しかったです。あゆみちゃんとIさんのホストファミリーの家でご飯を食べました。すごく美味しかったです。その後、あゆみちゃん達と一緒に買い物に行きました。色々な物をいっぱい買って、すごく楽しかったです。

次の日は、夕方まで家でみなみちゃんと話したりゴロゴロしていました。夜からあゆみちゃんとIさんとナイトサファリに行きました。最初はバスに乗って動物を見ました。そのバスが日本人用のバスですごく聞き取りやすかったです。次にマーライオンのキーホルダーをお揃いで買いました。すごく人が多かったので暑かったです。家に着いたのが12時過ぎですごく疲れていたなので、お風呂に入ってすぐ寝ました。

次の朝は、家の中でホストファミリーの人と写真を撮りました。会うのが最後と思ったらすごく寂しくなりました。ホストファミリーと過ごした3日間という短い日の中で、すごく良くしてくれて感謝の気持ちでいっぱいです。

これからの将来のために役に立てようと思います。

「感想文」 勝山中学校2年



8月5日から11日まで、シンガポールのホームステイの1週間、私は日本の方が良いなと思っていました。

シンガポールの方はマレー語や中国語、英語で話していました。でも、私が買い物に行った時は共通語として皆英語を喋っていました。日本語を喋れる人がほとんどいなかったため、ジェスチャー等で色々なことを伝えようとしたのですが、なかなか伝わりませんでした。私は英語を全く喋ることができません。だから、私が買い物に行った時にお店の人に英語で話しかけられた時は、「私は英語を喋ることができません。」と言うのがとても恥ずかしかったです。日本人は今、教育不足だということを改めて実感させられました。そして、これからのためにも英語を勉強し、喋れるようになりたいと思いました。

でも、私は日本の方が優れているなと思うこともありました。それは水や木等の自然がたくさんあることです。特に、シンガポールのホームステイ先では水が貴重だったので、お皿を洗わずに水をかけるだけだったし、お風呂に入るのもシャワーだけで浴槽はありませんでした。文化の違いもあるのだろうけれど、あらゆる所で水を節約していたのが凄かったです。日本は水がとても多いので、シャワーを出しっ放しにしてもそこまで気にすることはありませんでした。日本は水資源にはとても恵まれているなあと思いました。

シンガポールの町並みはとても綺麗で、色んな店や遊ぶ施設もあったので、すごく都会だなあと思いました。マンションのすぐ横には、バスケットコートやテニスコートもあったので、皆とすぐに遊べるのでみやこ町にもこういう大人も子供も遊べる施設がもっと増えればいいなあと思いました。

## 『シンガポールホームステイを終えて』

犀川中学校2年



私は8月5日～8月11日までシンガポールにホームステイに行って、シンガポールの文化や風習について学びました

シンガポールの空港に着いて驚いたのは、銃を持って警備をしている人がたくさんいたことです。今まで銃を見たことがなかったので、日本の治安の良さを感じました。

次に現地の学校に行きました。そして驚いたことは、日本よりすごく学校が大きく、デパートみたいな広い駐車場があったことと、学校の中に入った時すごく生徒の人が自由で楽しく楽しそうでした。

最後に、シンガポールの景色に感動しました。高速道路にも家の近くにも緑が多く、すごく豊かな国でした。

私はシンガポールに行って、日本ももっと綺麗な国にしたいと思いました。



## 『ホームステイを終えて』

犀川中学校2年



8月5日にシンガポール行きの飛行機に乗りました。外国に行くのは初めてだったので、ちょっと期待と不安がありました。初めて作ったパスポートを出す時、わくわくしました。飛行機に乗って小さくなっていく日本を見るのが楽しかったです。

シンガポールに行って一番の思い出はホームステイです。ホストファミリーと従兄弟や親戚等、15人くらい集まって、ボウリングをしたのが一番の思い出です。

アシュラフという17歳の男の子とアムシャという15歳の男の子もいて、特にその2人と仲良くなりました。アムシャはとてもシャイでなかなか話せなかったけど、お別れが近づく度に話せるようになりました。アシュラフにも「英語をもっと勉強した方が良い」と言われたので、もっと英語を頑張りたいです。

皆で見に行ったマーライオンはとても大きかったです。口から水が出ている姿が何気に凄かったです。

バスに乗って国境を越えるということが、日本にはないことなので感動しました。でも、1回毎にバスを降りてパスポートを見せるのはちょっと面倒くさかったです。

最後に、この22人と出会えて、ホストファミリーと出会えて本当に良かったです。このホームステイで学んだことを以後役立てていきたいです。次も参加したいです。親や役場の方等たくさんの人に感謝しています。ありがとうございました。



## 『言葉を越えた3日間』

豊津中学校2年



「言葉を越える」って何ですか。皆さんはこの言葉の意味が分かりますか。私もこの研修に参加するまでは分からなかったでしょう。

7月の初め。事前研修2回目。始めはなかなか友達ができなくて心配でした。でもペアの玲奈と仲良くなって、3回目の研修では他の子とも仲良くなりました。そして事前研修では簡単な英語やパスポートの説明を聞いて、事前研修を終えました。

そして迎えた当日。前もって調べていたから、早くシンガポールに着いてほしくて楽しみにしていました。でも想像以上に飛行時間が楽しかったので良かったです。

次の朝、シンガポールの学校に行ってみ学をしました。学校の先生とは色々な話をしたけど、やっぱり「知っている単語を使ってとにかく話をしてコミュニケーションをとらないと。」と言われました。そして待ちに待った対面の時、期待と不安でいっぱいだったけど、優しい人でした。私たちは預かってくれるお母さんのことをママと呼ぶことにしました。

その夜、ママがボウリングに連れて行ってくれました。でも驚くことにたくさんの人に迎えられて、本当に嬉しかったです。ママには1人のお母さんと暮らしていたので同じくらいの子供やお兄さん、お姉さんがいて、身振り手振りで会話することができてとても楽しかったです。家に帰る時は少し寂しかったです。たった3時間しか過ごしていないけど、これだけ気が許しあえるくらい仲良くなっていたからです。

次の日は、前日遊んだママの妹とその息子のお兄さんの方のアシュラフ、そのお父さんと私たち6人でシンガポールの街を案内してくれました。翌日は動物園やママの友達の家にも連れて行ってくれました。最後の夜は、ボウリングに行ったメンバーとさらに何人か人が増えた人数で近くのバーベキュー場でバーベキューをして、皆と写真を撮ったりして楽しみました。本当にたった3日間で別れが悲しいと思えるくらいに心が打ち解け合えました。皆と別れた時、あいさつをしてママの車で家に帰ろうとした時、アシュラフから驚かされ、笑顔になれました。最後まで楽しかったです。ママとの別れは思わず泣いてしまいました。

言葉も違えば文化も済む環境も違う。それなのに、私はママや皆がすごく好きになりました。きっとそんなの関係ないんだと思います。ホストファミリーと過ごした約3日間。それは「たった」ではなく、私にとって忘れられない3日間になりました。

皆さんも興味があれば、海外ホームステイ研修に参加してみるのはいかがでしょうか。日本との環境や文化の違いを探してみると面白いですね。そして行くなら英語がもっと話せた方がもっと良いですよ。私はママの親戚に、「今度、結婚するからおいで。」「シンガポールに来たら、ホテルじゃなくうちに来るのよ。」と言われました。でも、次はいつ行けるか分かりません。次は英語を話せるようになってから行こうと思います。この研修で何か次に繋げる一步になったことでしょう。地球は丸いんだから必ず会えます。また会える日まで。



## 『ホームステイ』

豊津中学校2年



僕は8月5日にシンガポールにホームステイに行きました。楽しみにしていたホームステイなので夜は眠れませんでした。そして一睡もしていない朝の5時に役場に行きました。僕が行った頃には結構な人が来ていました。そして荷物の確認と色々なことをして、出発式がありました。そして出発式が終わり、福岡空港にバスで行きました。何十分かけて空港に着きました。そこで再度荷物の確認をしました。そしてようやく空港内に入って色々よく分からないことを済ませてから飛行機に乗りました。僕は眠かったので、飛行機の中で何回も寝ました。そして起きた頃にはシンガポールに着陸するところでした。耳がとても痛くて眠気が覚めました。やっと着陸してシンガポールに着きました。シンガポールはとても綺麗ですごい所でした。日本とは全く違い、外に電線がありませんでした。バスのガイドさんが「電線は地下にあるよ。」と独特な発音の日本語で喋っていました。名前はジャックという人でした。そのジャックさんはとても面白いし、色々なことを知っていました。そしてホテルに行ってご飯を食べました。美味しかったです。そして部屋に行って友達と遊んでいました。

そしてホームステイのファミリーと対面して、その日にホストファミリーの家に行きました。ホストファミリーの家はとても綺麗でした。そして僕は、海外の家では土足はOKかなと思い、土足で家に入ったらノーノーと言われたので、ダメなんだなと思いました。そして風呂に入って、眠かったので寝ました。

次の日、8時頃に起きて軽い朝ご飯を食べました。そして風呂に入ってテレビを見ていました。そこからショッピングに行くことになり、ショッピングに行きました。相当大きいショッピングセンターでした。そこで昼ご飯のチキンライスを食べました。美味しかったです。食べ終わってから色々買い物をして、ゲームセンターに行きました。日本にあるゲームもあって楽しかったです。ショッピングが終わって家に帰りました。足が疲れてそのまま寝そうでした。そしてホストファミリーの子供とゲームをして遊びました。終わって風呂に入って寝ました。

次の日はホームステイ最終日です。最終日は遊園地に行きました。遊園地でいっぱい乗り物に乗って楽しんでいました。そして友達がお化け屋敷に行こうと言い出したので行きました。相当怖かったです。そして遊園地から帰ってファミリーの皆と写真を撮りました。そうして最終日が終わりました。短かったです。

次の日にホストファミリーと別れて色々な所に行きました。セントーサ島でピンクイルカ（実際にはピンクではなかった）を見たりして楽しかったです。次にお土産屋さんに行ってお菓子を買いました。結構高かったです。友達はすごく高い物を買っていました。それからバスで空港に行って、帰国の手続きをして飛行機に夜中の1時頃乗りました。それから僕は爆睡して、起きたら福岡空港に着陸でした。耳は痛くなかったけど頭が痛かった

です。そして福岡空港に着いて、バスで役場へ行き、解散式をやって帰りました。すごく楽しかったです。役場の方々、ありがとうございました。

## 『シンガポールに行って』 勝山中学校2年



僕が今回シンガポールに行って日本と違ったところは、まず食事です。シンガポールの食事は基本的に辛いものが多いです。特にホームステイ先で食べたものがとても辛くて、食べた後も辛いのが口の中や唇に残っていました。だからなのかもしれませんが、飲み物がとても甘かったです。甘いので、口に合わずあまり飲めませんでした。それでもホームステイ先の人には普通に飲んでいたので、シンガポールではお茶みたいなものだと思います。

次はショッピングセンターです。日本の行橋にある『ゆめタウン』より大きかったです。そして、店の数もかなりありました。ゲームセンターでは、お金をカードに変えて、カードをスラッシュすると遊べるという仕組みです。それにショッピングセンターは地下までありました。

次は、ガソリンスタンドにコンビニがくっついていました。コンビニには、水を輸入しているため、水がかなりありました。あと、ポテトチップスの量が日本のものより多かったです。

次は楽しかったことです。

まずはホームステイです。ホームステイ3日目に行った遊園地より小さいけど、遊園地っぽい所に行きました。そこがとても楽しかったです。

もう一つは最後にホテルに泊まった日です。その日は朝まで皆で起きてテレビを見たりしていました。その日の夜と朝はとても良い思い出になりました。

今回シンガポールに行って、学んだこともあるし、とても良い思い出が出来たので、今回の企画に参加して良かったと思います。



## 『みやこ町海外ホームステイの感想。』 育徳館中学校2年



今回のホームステイで私が一番心に残っているのはホストファミリーとの生活です。私はYさんと Rosnah さんの家で3泊しました。子供が男の子3人、女の子1人で、15歳の Myrza 君、14歳の Syakirah ちゃん、11歳の Haziq 君、4歳の Irfan の4人でした。テレビを見たり、お互いの学校の話をしたりしました。「OMNI THEATRE」というサイエンスセンターに行ったり、ジュニアオリンピックの聖火も見ました。生活する中で困ったのはやっぱり言葉です。相手がどういうことを言っているのか分かっていても、それに対してどのようにして返答したらいいのかが分かりませんでした。でも必死に伝えようと思い、単語を並べたりしてなんとか伝えました。

ホームステイ先の方と出かけたり生活したりする中で、食文化を知ったり、多民族国家であることを肌で感じ、どのような服装をしているのか等も身近で感じる事ができ、とても充実していました。始めは戸惑いを隠せませんでしたでしたが、最後には「もう終わり!？」と思えるほど、楽しむことができて良かったです。

他にも「マリーナバレッジ」という所の水環境博物館に行ったり、マレーシアに行くと伝統的な踊りを見たり、戦争のことも少し学ぶことができました。「マーライオン」「水族館」等、観光もたくさん楽しむことができて良かったです。

今回のホームステイは、現地の人と交流したり、国の文化、特徴、歴史についても学ぶことができました。色々な民族が生活しているのに差別もないという良い所、ゴミだらけの裏通りを見て残念だったこと、その両方を受け止めて、みやこ町のためにほんの少しでも活かせたらと思います。

そして、今回自分の英語力のなさを改めて実感したので、英語を頑張っって次に外国に行く時には、もっと現地の人と交流したり、その国の文化について学べたら良いです。そして、いつかは英語を活かして1回でも人の役に立てたらいいなと思います。



## 『ホームステイを終えて』 犀川中学校2年



8月5日～8月11日まで、私はシンガポールに行きました。飛行機は耳が痛くなり、5時間くらい乗っていました。ホテルではご飯が美味しかったです。ホームステイ先では、お父さんも皆優しくかったです。外食はあまり好きな味ではなかったけれど、頑張って食べました。焼き鳥がすごく甘口でした。シンガポ

ールに日本人の友達に似ている人がいました。帰りの飛行機の中では、また5時間乗って耳が痛くなりテンションが落ち、飛行機に乗る前に嫌なことを言われたのもっと落ちました。でも、シンガポールは楽しかったです。ちなみに、マーライオンは人くらいかと思っていたけれど、大きかったです。



文字ばかり続いたの  
で目を休めてね^^



## 『シンガポールの研修の感想』

勝山中学校3年



私はこのホームステイ研修に参加して本当に良かったと思います。

学校で学んだ英語を使って、家族がいない所で1週間生活できて楽しかったです。しかし、シンガポールに着いて、周りの人は皆英語やマレー語等、聞こうとしてもよく意味が分からない言葉ばかりで、とても不安になりました。けれど、もうここでは日本語は通じないと思って、勇気を出して英語を話しました。シンガポールの学校へ行った時から本格的に英語を使い出しましたが、初めのうちはゴニョゴニョと小さい声で話してしまって通じなかったりもしました。しかしどんどん話していくうちに、向こうの人も私の伝えたいことを理解してくれるようになって英語を話すのがすごく楽しくなりました。

ホストファミリーの人と会って車で家まで行っている時に、何を話せば良いのか分からなかったけど、ホストファミリーのお母さんや家政婦さんが少し日本語で話しかけてくれたりしてすごく嬉しかったです。家に着いてから自己紹介等をして、とても仲良くなれました。夕食をショッピングモールに食べに行った時に思ったことは、多民族国家のシンガポールは人種に合った食事ができるように、様々な国の食べ物がありました。また、夕食を終えて少しだけゲームセンターに行ってみてびっくりしたことは、日本では考えられないくらい夜遅いのに大人から子供までが遊んでいて、どうしてだろうと思いました。次の日、朝起きて朝食を食べて、いつ出かけるんだろうと思っているともう2時くらいで日本時間では3時！今日はどこにも行かないんだろうなぁと思っていると、「今からリトルインディアに行こう。」と家政婦さんが呼んでくれて、色んな文化と向き合っただけで勉強になりました。そして、その日生まれて初めての経験をしました。アラブ街でご飯を食べることになり、何を食べるんだろうとワクワクしていると、とても辛そうな物ばかりが出てきて、頑張って食べようと思っていると箸もスプーンも出てこず、訳が分からず固まっていると、横からお母さんが「**Hand!Hand!**」と言っているのが聞こえてとてもびっくりしました。一度は必ずこんなことがあるだろうとは思っていましたが、いざ手で食べろと言われてみると、上手く食べられずに机にこぼしてしまったりで大変でした。それに私の苦手な辛い物ばかりで、よくこんなに辛い物を食べても平気でいられるなぁと感心しました。

帰ったらもう夜遅くてびっくりしました。そして思ったのは、シンガポールの人はいたい夜行性なんだなぁということです。次の日もまた昼間の3時くらいに家を出て、電車で買い物に行きました。お店を見ていると日本の物がたくさんあって、シンガポールで買い物をしているように思えないくらいでした。でもやっぱり外国なんだと思ったのは、そこでマックを見つけて注文をするとチーズバーガーを頼んだのに、異常に大きいWチーズ



バーガーが出てきて、コーラのSサイズを選んだのにこれも大きいサイズで、「店員さん聞き取れなかったのかな？」と思っていると、ホストファミリーの女の子が飲んでいるコーラのカップは私のよりもかなり大きくて、さすがだなあ…と思いました。

シンガポールは日本との違いがいっぱいで、とても面白かったし、勉強になりました。シンガポールには日本にはない良いところがたくさんあって、日本にもシンガポールにない良いところがたくさんあることが分かりました。

またいつか行きたいです。楽しかったです。

ありがとうございました。

## 『感想文』

育徳館中学校3年



私が行った所のホストファミリーは、警察官のお父さんと、主婦のお母さん、23歳と18歳と13歳の三姉妹がいました。その他に、魚が3匹とインドネシア出身の家政婦さんが1人いました。特にその家政婦さんが優しくしてくれて、観光に連れて行ってくれた時も、いつも一緒に写真を撮ってくれました。それに、その人が朝食や夜食を作ってくれました。私たちの口に合って美味しかったです。でも、ホストファミリーの人たちがご飯の時等にお茶として飲んでいて赤い飲み物がとてもまずかったです。でも、まずいという英語も分からないし、せっかく出してくれているのだからということで、無理して飲みました。言葉はジェスチャー等で通じたけど、やっぱり匂い等が合わなかったりもしました。

この研修で私が学んだことは、海外では言葉の壁が厚くて、何も伝えられないんじゃないかと思っていたけど、そうではありませんでした。確かに少し不便ではあったけど、気持ちはジェスチャーや片言の英語で通じました。今まで中学校の英語の授業はあまり好きじゃなかったし、やる気も起こらなかったけど、今はもうちょっと英語を頑張ってみようかなという気持ちになりました。また、日本の景色しか見たことがなかったので、海外の世界を見ることが私にとってはすごく新鮮で、世界って本当に広いし、もっともっと色々な世界を知りたくなりました。

私はこの研修に参加して良かったと思います。ホストファミリーとお別れした時の、悲しくて、でもなんだかホッとした気持ちを忘れないで、事後研修で皆に伝えたいです。

## 「感想文」 犀川中学校2年



僕は今回のシンガポールとマレーシアへのホームステイを通じて、たくさんの友達ができました。最初は皆と仲良くなれるか分かりませんでした。でも皆に優しく声をかけてもらったおかげで、携帯のアドレスや電話番号を教え合う仲になりました。他にもたくさんの思い出に残ったことがあります。

1つ目は、食事や生活等の文化の違いです。ホームステイ先の家で食べた物は、どれも見たことのない物がたくさんありました。その中でも一番美味しかった物はチキンライスです。ホームステイで行った家では、朝は米を食べないそうです。僕は昼と夜の食事はほとんどチキンライスを食べました。

2つ目はとても驚きました。デパートに行ったらカゴの中にカエルが入っていたり、豚の足がそのまま売られていたり、ヘビやカメも売られていました。他にもドリアンやドラゴンフルーツ等、日本では珍しいものばかりありました。

3つ目は物価の値段です。キーホルダーが6個で1ドルだったり、マグカップが2個セットで1ドルだったりしました。それだけではありません。とても大きな歯ブラシが4本で1ドルでした。

4つ目は街の風景です。道路を走っていたら、横はずっと木が立ち並んでいて、そこを通り過ぎると今度はとても大きなアパートやマンションがたくさんありました。それと何ととっても道路がとても綺麗でした。大きな車があって、見てみると車の下に大きなブラシのような物が回って、道路を綺麗にしていました。今回のホームステイをこれからの生活に活かしたいです。

## 『感想文』 豊津中学校3年



ホームステイは最初不安でした。言葉が通じないからどうしよう等と思っていましたが、行くことに決めました。

飛行機に乗り、初めて海外に行きました。2日目、学校訪問をした時に日本人が思ったよりいたのでびっくりしました。学校訪問の後、いよいよホストファミリーとの対面の時が来ました。どんな人だろうと思いながら名前が呼ばれるのを待っていました。すると優しくそうなお母さんが出てきたので少しホッとしました。その後、ホストファミリーの家へ行き、部屋を案内してもらった後、お風呂に入りご飯を食べに行き

ました。チキンライスを食べました。最初、日本と違う米にびっくりして食べました。その後、買い物をして家へ帰り、寝ました。

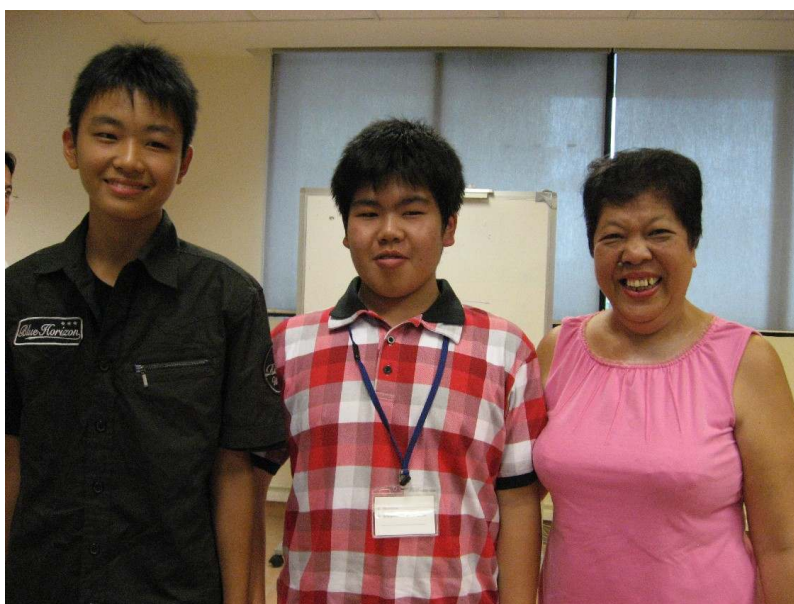
翌日、N君達の所のお母さんと僕達の所のお母さんが姉妹だったので、一緒にチャイナタウンへ出かけました。チャイナタウンを色々回った後、家へ帰ってお風呂に入ったりご飯を食べたりして寝ました。

次の日は、前の日と同じメンバーで海へ出かけました。その後、買い物をして帰りました。家へ帰って少しすると、ホストファミリーの息子さん夫婦が来て、皆で鍋を食べ、N君達の家まで送ってもらいました。その理由は、近くにバスケットボールをする所があるので、そこでバスケをするためでした。N君達と僕たちと、N君達の所のホストファミリーの息子さん2人で行きました。最初、軽く投げたりして、少ししてゲームを始めました。いつの間にかN君だけ家に帰っていました。でも気にすることなくやっていると、近くに地元の子達も入ってやることになりました。それで、日本対シンガポールでやりました。頑張りましたが地元の子達は強く、いっぱい点を入れられました。僕達も入れましたが全然駄目でした。でも勝敗関係なく楽しくやれて良かったです。それから遅くなったので帰りました。家に帰ってからお風呂に入り、M君と話をしてから寝ました。

ホストファミリーとお別れの日、早く起きてしまいました。目覚ましが1時間早くセットされていたからです。でも、その分余裕ができたので良かったです。朝食を食べた後、バスに乗りホテルへ行きました。その後皆でどんなことがあったか等の話をしてから、皆でマリーナバレッジや国境を越え、マレーシア等へ行きました。その後、ホテルに帰り夕食を食べてから、部屋に戻り色々な人と色々な話をして寝ました。

シンガポール最後の日、寒くて目が覚めました。クーラーが効きすぎてすごく寒かったです。その後、初めて本物のマーライオンを見たり博物館で歴史を学んだりしてから、シンガポールでの最後の夕食を食べてお土産を買って空港へ行き、日本へ帰りました。

このホームステイ事業を通して色々なことが分かりました。文化や言葉が違っても理解し合えたのですごく良かったです。





## 「感想文」

犀川中学校2年



### ☆ホストファミリー (MADAM PUI GAN) との生活

ホストファミリーと2日間生活して楽しかったことは、2日間ともショッピングをして服や小物を買ったりするのがとても面白かったです。

日本で買うよりも安い物がたくさんありました。

驚いたことはシンガポールにも「ダイソー」があり、日本と同じ物がたくさんあって、商品等が日本語で書かれていたことです。日本のお菓子や缶詰がたくさんありました。

そして2日間とも夜は祖母の家に行き、ホストファミリーのお母さんの兄妹やその子供達で集まりました。とても人数が多くて賑やかでした。子供達で人生ゲームっぽいゲームをしてコミュニケーションがとれて楽しかったです。

2日間ホームステイをして、国や言葉が違っても一緒に楽しむことができ、良い経験になり、一生の思い出になりました。

### ☆感想

私は7日間シンガポールに滞在して、日本との違いとして、シンガポールにはガソリンスタンドに必ずコンビニがあったことです。

建物がとても綺麗で、高い建物がたくさんありました。工事をしている所も多く、3年後くらいに行くと、より一層綺麗になっていると思います。

私はこの経験を通して、日本とは違う文化を知ることが出来ました。

特に何も知らない私たちを優しく出迎えてくれたホストファミリーには感謝しています。もう一度行きたいと思いました。



## 『私の大冒険』 育徳館中学校2年



私はシンガポールに研修に行って、たくさんのことを学びました。

### ☆ホストファミリーの紹介

ホームステイの家族の方々は3人家族でした。とても優しく接してくれて嬉しかったです。8月9日の月曜日がお父さんの誕生日だったので、ケーキを食べました。

それに、土曜日と日曜日の夜、お母さんのご両親の家に従兄弟や兄弟が15人くらい集まって、晩御飯を食べたり、ゲームをしたり、お話したりしました。とても明るく元気でずっと居ても飽きないくらい楽しかったです。ご飯は日本とは味が違うので少し戸惑うところもあったけれど、良い体験ができたのではないかと思います。

また、お母さんとデパートに行って買い物をしていた時に、日本の曲等が流れていたり、日本語等も多く見かけました。

### ☆良かったところ

視察で行った中で、マーライオンも凄かったけれど、一番印象に残っているのはマレーシアの王宮です。日本にはない建築物がたくさんあってすごいと思ったし、綺麗だと思いました。

### ☆悪かったところ

シンガポールは罰則制度が厳しい国で、少ししかゴミも落ちていなかったけれど、お店のテーブルを使った後に拭いていなかったので汚さを感じました。

### ☆経験から

何でもチャレンジすることが大切だと思ったし、はっきり伝えたいことは伝える、あいさつをきちんと大きな声をする等、本当に大切だと思いました。

発表でも何でも、積極的に取り組んでいきたいと思います。



## 『シンガポールに行った感想』 犀川中学校1年



僕は初めて外国に行きました。それがシンガポールです。

シンガポールの良かったところは物が安いところです。例えば、缶コーラが日本円で65円くらいだったことです。500mlの水もコーラと同じくらいの値段でした。

シンガポールには、色々な物がありました。例えば、とても大きな観覧車やマーライオンの像等がありました。

このホームステイで英語がちょっと言えるようになりました。

シンガポールはとても綺麗で、みやこ町もシンガポールみたいに綺麗になればいいなあと思っています。そのためには僕もちょっとポイ捨てをしていたけれど、それを止めてゴミを拾っていきたくと思いました。

僕はこのホームステイを活かして、とても苦手な英語をもっと頑張って、テストで良い点がとれるようになりたいと思います。

この7日間、とても短く感じました。でも、とても楽しかったので良かったです。

## 「感想文」 勝山中学校2年



この一週間の海外ホームステイ事業で、シンガポールの文化や生活等、色んなことを学びました。

ホームステイは2日間の間で、シンガポールの有名な場所に行ったり、スポーツをしたりしました。

ホストファミリーと一緒に近所の散歩に行って日本人墓地を見ました。日本と全く変わらない墓地で、入口には観音様がありました。

次の日に電車に乗ってチャイナタウンまで行き、ショッピングをしました。近くに大きい寺があったので、中に入ると50人くらいの人たちが手に持っている書を読み上げていました。すごく迫力があって、見ていて楽しかったです。2階に上がると観音様等の展示をしていました。3階はショップがありました。チャイナタウン



は人が多くて、店もいっぱいあって楽しかったです。

他にもビーチに行って遊んだり、チキンライスを食べに行ったりしました。

ホームステイ最後の夜にバスケットボールをして遊びました。シンガポールの同年代の人5人として、すごく強くて楽しくなかったです。

この2日間、ホストファミリーは英語が全然喋れない僕に優しく接してくれて、とても良いホストファミリーでした。

ホームステイを通じて、シンガポールの家庭風景を見ることができ、その国の生活も日常生活の中でよく知ることができました。

## 『シンガポールの思い出』

豊津中学校3年



僕は飛行機に乗って福岡空港を出国して目的地まで飛んだ。シンガポールに行くのは初めてだ。行く前から、治安が良いこととそれから罰則制度が厳しいという2つのことだけは分かっていました。

シンガポールに行って思ったことがいくつかありました。1つは日本と違って夏しかないということです。2つ目は国が小さいということです。シンガポールは日本の淡路島と同じ面積と聞いた時は本当にびっくりしました。3つ目は住んでいる半分くらいの方はマンションかアパートでした。日本のほとんどの人は一軒家に住んでいます。シンガポールは森や林も多く、一番びっくりしたのが道路の車線の数にびっくりしたし、世界の観覧者を見た時、日本より大きいなと思いました。

そして、初めて僕が泊まるホストファミリーと対面式がありました。少しだけドキドキしていました。ホストファミリーと対面して、家に行きました。一軒家でした。そして、その夜は家族でご飯を食べに行きました。食事の時に日本と違いました。日本は箸を使って食べますが、その人達はフォークとスプーンをうまく使って食べていたのでびっくりです。お風呂場も日本と全然違いました。日本は浴槽とシャワーがあるのにシンガポールはシャワーしかないのです。水をどこかから輸入しているのかと思いました。

その国の食べ物もまた凄かったです。フルーツの王様と言われるドリアンがありました。僕は初めて見ました。臭いがとてもとても臭すぎて倒れそうな臭いでした。

シンガポールに来てみて思ったことは、とにかく街が綺麗でした。日本も一人一人がゴミを捨てないで指定のゴミ箱に捨てたら、このみやこ町という小さな町でも少しは綺麗になるのではないかと、僕は1週間市や街等を見ていて思いました。日本もシンガポールみたいに罰則制度を厳しくしたら、みやこ町という所も少しは綺麗になるのではと思いました。

僕は海外ホームステイ事業に参加して、色々な文化や生活を体験できてとても良かったです。高校生になったら1週間ではなく1ヶ月シンガポールにいたいと思いました。

## 編集後記

団員の皆さん、お疲れ様でした。我々役場職員も含めて初めてのシンガポール！どうでしたか？観光旅行ではなく、海外研修ということで、事前研修から厳しい事を言ったりしましたが、無事に研修を終えることができて何よりでした。

今年度からアジアの英語圏ということで方針を変えてのホームステイ。英語圏といってもシンガポール英語「シングリッシュ」は解り辛かったですね。しかし、経済国家であるシンガポールの活力を感じてもらうことができたでしょうか？多民族国家で異なる人種が何の差別もなく社会を形成している事と、逆に人種を問わず貧富の差が激しい事。小さなみやこ町では感じる事のできない多くの事を体験してもらえたと信じています。

今回の研修が、多くの人の協力のおかげで行われた事を忘れないでください。これからみやこ町を背負っていく皆さんが、この研修で学んだことを活かしてくれる事を願います。

みやこ町企画調整課商工観光係 元松愛文

永いようであつとゆうまの 7 日間、大きなトラブルに巻き込まれることなく、全員が無事に帰ってこれたことにホッ・としていた今日この頃です。

研修を振り返り、シンガポールの超高層ビルや斬新な建物、人の多さ、景観の素晴らしさ等々にまずは圧倒されました。また、シンガポールには、様々な人種の人々がいて、肌の色、髪の毛、目の色が違う人々など、見た目でもはっきり分かる違う人種人々が、外見や文化や宗教の違いを認め合い尊重しあって共生しているところに本当に感心させられました。

子ども達は(私も含めてですが・・・)最初は慣れない英語を使うことに抵抗を感じ、すぐ戸惑っている様子でした。しかし、ホストファミリーと過ごした後の研修では、知っている単語を駆使しながら一生懸命にジェスチャーして精一杯自分の気持ちを伝えようとする姿が見受けられ、研修の意義が感じられました。

はっきり言って、7 日間の研修で英語がペラペラになる訳ではありません。しかし、今回の研修で感じたこと、吸収したこと、楽しんだこと、学んだことは、何物にも変えられない貴重な財産となったのではないのでしょうか。

今後は、この研修をいきっかけとして、もっと英語を話せるようになり、世界中の人々とコミュニケーションできるような国際人に成長してほしいです。

そして、私自身も担当事務が違つ中で今回初めて国際交流事業に携わらせていただき本当にいい経験をさせていただきました。来年以降の国際交流事業が更によりよいものになるように、シンガポール・マレーシア研修のよかった部分と悪かった部分をしっかり検証し、少しでも力になりたいと思います。

最後に、シンガポールを推薦していただいた町長を初め、事業をサポートしてくれた職場の皆さん、そしてご理解のある親御さんに感謝感謝です！有難うございました！

みやこ町企画調整課企画調整係 橋本道雄

平成22年度 みやこ町海外ホームステイ事業  
Singapore 2010 研修報告書

作製 平成22年9月2日

みやこ町企画調整課商工観光係

TEL 0930-32-2511